

青島地下鉄 8 号線の Wayside ESS にリチウムイオンキャパシタ ULTIMO®の採用について

当社のリチウムイオンキャパシタ「ULTIMO®」が、中国青島地下鉄8号線の軌道交通のエネルギー回生システム（Wayside ESS）に搭載される蓄電源として採用されることが決まりました。



新風光 Wayside ESS



ULTIMO® 3300F セル

Wayside ESSは、地下鉄の減速時の大きな運動エネルギーを高効率に回生充電し、充電したエネルギーを発車時などでアシストすることで電力消費を抑制する、新風光電子科技※1とShanghai Capenergy Technology※2と当社が共同で開発した新たなシステムとなります。

当システムは、中国青島地下鉄2号線でのデモ試験を19年末から開始し、20年末には8号線での商用稼働が開始される予定です。Wayside ESSの技術は中国国内の主要都市で導入検討が進んでおり、グローバルな展開も期待されております。

新風光電子科技※1：中国で低、中、高圧周波数変換機、無効電力補償装置(SVC)、軌道交通のエネルギー回生システムなどを開発、製造、販売している会社です

Shanghai Capenergy Technology※2：ULTIMO®をモジュール化して販売している中国企業です。

【本件に関するお問い合わせ先】

JM エナジー株式会社

TEL：03-6218-3615 /E-mail：Sales@jmenergy.co.jp

担当：営業部

ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承下さい。